

申請書 記入例

令和〇年〇月〇日

荒川区施設等利用費の支給申請書 兼 認証保育所等保育料補助金交付申請書

申請期間中の提出日を記入。

<留意事項>

- 1 消えるボールペンの使用は不可です。使用した書類が提出された場合、書類不備となり補助対象外となります。
- 2 修正液は使用しないでください。訂正の場合は二重線で抹消し、申請者の欄に押印した印鑑を押して訂正ください。
- 3 以下に該当する方は、「申請期間及び前年度における住居の状況」欄に必ずご記入ください。
また、住民税納税通知書または住民税課税（非課税）証明書（コピー可）をご提出ください。
・令和8年度4月～8月分、令和7年度9月～3月分申請の場合で、令和7年1月2日以降に荒川区に転入した方
・令和7年度4月～8月分申請の場合で、令和6年1月2日以降に荒川区に転入した方
- 4 裏面があります。必ず記入してください。

1 申請者（保護者）

フリガナ	アラカワ タロウ	〒〇〇〇-〇〇〇〇
氏 名	荒川 太郎	住所 荒川区 荒川2-2-3
生年月日	昭和・平成 〇年 〇月 〇日	申請者電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 続柄:父 その他の電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 続柄:母

※対象児童と住所を一にする保護者を申請者として記入。

2 対象児童

※該当する項目の□に✓をしてください

フリガナ	アラカワ イチロウ	申請期間及び前年度における住居の状況（該当の□に✓をしてください）
氏 名	荒川 一郎	☒ 荒川区 ☐ 荒川区外から転入 ☐ 荒川区外へ転出 ※転入または転出に該当の場合は転入・転出日 年 月 日
生年月日	平成・令和 〇年 〇月 〇日	保育の必要性の認定 有・無・不明
利用施設名	※1) 〇〇保育園	(※2) 入所年月日 平成 〇年 4月 1日 クラス年齢 2 歳児クラス
利用施設の事業区分	※該当の□の全てに✓をしてください ☒ 認証保育所 ☐ 定期利用保育事業 ☐ 企業主導型保育事業 ☐ 指導監督基準を満たしている旨の証明書が発行されている認可外保育施設等 ☐ 家庭福祉員（保育ママ） ☐ グループ型家庭的保育事業 ☐ ファミリーサポートセンター事業 ☐ 一時保育事業 ☐ 病児・病後児保育事業 ☐ ベビーシッター利用支援事業 ☐ ベビーシッター利用支援事業（一時預かり） ☐ 緊急一時保育事業（荒川区緊急一時保育）	

※補助金を申請する期間における住居の状況。
・該当に✓。
・今後転居される予定のある方は、予定日を記入の上「（予定）」と記載。

※申請期間における認定状況について、該当に○。

※申請期間における年度の、4月1日時点のお子さんのクラス年齢を記入。

※申請児童以外の同居家族について、全員記入。

3 家族の状況

対象児童以外の同居家族		対象児童との続柄	生年月日	就労・通学・通園先 又は単身赴任先	外国籍の方 □に✓
フリガナ	アラカワ タロウ	父	昭和 〇年 〇月 〇日	〇〇商事	☐
氏 名	荒川 太郎		令和 〇年 〇月 〇日		
フリガナ	アラカワ メアリー	母	昭和 〇年 〇月 〇日	〇〇株式会社	☒
氏 名	荒川 Mary		平成 〇年 〇月 〇日		
フリガナ			昭和 年 月 日		☐
氏 名			平成 年 月 日		☐
フリガナ			昭和 年 月 日		☐
氏 名			平成 年 月 日		☐

※外国籍の方は、✓してください。
在留カードの添付が必要です。

<<区使用欄（記入しないでください）>>

No.	認定	有
階	保	
4-8		
9-3		

①	②	月	サ・ム
4 10			
5 11			
6 12			
7 1			育休 ・ 72H
8 2			
9 3			第1子・第2子以降

交付	
郵便・窓口	
審査	
入力	確認

【裏面あり】

申請書(裏面) 記入例

4 保育料

(1) 【月ぎめの保育施設等を利用の方】(延長保育料や物品購入費用等を除いた、月ぎめの基本保育料について記入してください)

東京都認証保育所 定期利用保育事業 企業主導型保育事業
指導監督基準を満たしている旨の証明書が発行されている認可外保育施設等
家庭福祉員(保育ママ) グループ型家庭的保育事業 ファミリーサポートセンター事業

※ 契約時間に定めが無い場合には、「契約時間の定め無し」と記入してください。

☒	定額	保育料	45,000		契約時間	200	
			円		時間		
☐	月ごとに変動	対象月	○月	○月	○月	○月	○月
		保育料					
		円	円	円	円	円	円
		契約時間					
			時間	時間	時間	時間	時間

※ 申請期間の中で契約内容が変わった場合には、「月ごとに変動」に記入してください。

※ 契約時間に定めが無い場合には、「契約時間の定め無し」と記入してください。

↑ 該当に✓を記入してください。

(2) 【上記(1)以外を利用の方】(利用した月ごとに、補助金の対象となる事業における利用料を記入してください)

※事業は下記より選択し、アルファベットで記入してください。

- A 一時保育事業 B 病児・病後児保育事業
C ファミリーサポートセンター事業
D ベビーシッター利用支援事業 E ベビーシッター利用支援事業(一時預かり)
F 緊急一時保育事業(荒川区緊急一時保育)

		利用事業ごとの保育料の内訳									
対象月	月ごとの補助対象保育料	①		②		③		④		⑤	
		事業	保育料	事業	保育料	事業	保育料	事業	保育料	事業	保育料
○月	8000	B	2000	E	6000						
	円		円		円		円		円		円
○月											
	円		円		円		円		円		円
○月											
	円		円		円		円		円		円
○月											
	円		円		円		円		円		円
○月											
	円		円		円		円		円		円

※ 上部の事業の欄にある利用した事業のアルファベット(A~F)を記入してください。

※ 月ごとの合計金額を記入してください。

※ 必ず申請者と同一人の口座を振込先としてください。

5 振込先

交付決定に基づき補助金を請求しますので、下記の口座に振り込んでください。

金融機関	〇〇〇		銀行・信用金庫 農協・信用組合	〇〇〇〇		本店・支店 出張所
	金融機関コード	0 0 0 0	支店コード	0 0 0	預金種別	☒ 普通 ☐ 当座
振込口座 ※申請者と同一人	口座名義 (カタカナ)	アラカワ タロウ			口座番号	0 0 0 0 0 0 0

※ 口座名義はカタカナのみ記入してください。
通帳のフリガナがアルファベット表記のかたは、そのまま記入をしてください。

請求書 記入例

※：日付は記入不要

年 月 日

荒川区長 殿

太枠で囲んだ3か所へ記入し、
捨印も含めて2か所へ押印してください。

住 所 荒川区荒川2-2-3
氏 名 荒川 太郎
児 童 と の 続 柄 父

印

※
捨印を押して
ください

※
申請者及び印鑑
は交付申請書と
同一にしてくだ
さい。

荒川区施設等利用費の支給請求書 兼 認証保育所等保育料補助金交付請求書

令和 年 月 日付け 荒子保第 号により交付決定のあった補助金について、荒川区
施設等利用費の支給及び認証保育所等保育料補助金交付要綱第 8 条の規定に基づき、下記のとおり請求
します。

記

1 請求金額

記入不要

円

2 児童氏名

荒川 一郎

3 利用施設

(利用事業全てを選択)

- ☒ 認証保育所
☐ 家庭福祉員（保育ママ）
☐ グループ型家庭的保育事業
☐ 指導監督基準を満たしている旨の証明書が
発行されている認可外保育施設
☐ 企業主導型保育事業
☐ 定期利用保育事業
☐ 一時保育事業
☐ 病児・病後児保育事業
☐ ファミリー・サポート・センター事業
☐ ベビーシッター利用支援事業
☐ ベビーシッター利用支援事業（一時預かり）
☐ 緊急一時保育事業（荒川区緊急一時保育）

※
利用した事業の全てに
チェックしてください。